

千曲市復興計画策定のための市民アンケート調査

令和元年台風第 19 号により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

令和元年 10 月 12 日に長野県へ最接近した台風は、千曲市内にこれまでに経験のない甚大な被害をもたらしました。

市民の皆様に一日でも早く安定した生活を取り戻していただくため、迅速な復旧作業を進めると同時に、災害からの復興のため、「千曲市復興計画」の策定を進めております。

つきましては、市民の皆様のご意見を十分に踏まえた計画を策定するため、アンケート調査を実施することといたしました。

調査は無記名で、回答内容はすべて統計的に処理するため、回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

なお本調査は、災害に強いまちづくりを進める観点から、被害を受けた地域だけでなく市内全域を対象としております。

お忙しいところ、誠に勝手なお願いで恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

令和 2 年 1 月

千曲市長 岡田 昭雄

お問い合わせ先

千曲市役所 企画政策部 総合政策課

電話：026-273-1111（内線 4134）

FAX：026-273-8787

E-mail：seisaku@city.chikuma.lg.jp

千曲市復興計画策定のためのアンケート調査票

■調査票のご記入にあたって

1. 各設問に対してご家族でご相談いただいたうえで、世帯主様にご回答下さい。
2. 選択式の設問では、当てはまると思われる選択肢の番号を○で囲んで下さい。
設問によって、○で囲む数が異なりますのでご注意ください。（設問の最後に○で囲む数が記載してあります）。
なお、一部の設問には自由に記述していただくものがあります。
3. ご記入いただいた調査票は、お手数ですがホチキスを外さずに、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**令和2年2月14日までに返送**していただきますようお願いいたします（当日消印有効）。

※インターネットを使ってご回答いただいた場合は、調査票の返信は不要です。

■調査対象者について

- ・り災証明書発送世帯（12月20日発送分まで）：872世帯
- ※り災証明を発送済みの市民の方で、世帯主の方を対象としています。
なお、アンケートの送付先はり災証明の送付先と同じになっています。
お手数ですが、被災された方のご意見をお聞きできるようお取り計らいをお願いします。
- ・上記を除く市内全域の世帯から無作為抽出：1,128世帯 **合計 2,000世帯**

■インターネットによるご回答について

- ・ご自宅のパソコンなどからインターネットを使って回答することも可能です。
回答ページは、千曲市ホームページ (<https://www.city.chikuma.lg.jp/>)
よりトップページ左側下部にある電子サービスカテゴリ内「市民アンケート」からお進みください。

※インターネットでの回答には下記トークンの入力が必要です。

トークン	
読み	○

※このトークンはアンケート依頼者以外からの回答や二重回答を防止するためのものです。匿名アンケートのため、トークンとアンケート依頼先の関連情報を市は有しておりません。

あなたの世帯やお住まい、被災の状況についてお尋ねします

問1 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問2 あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代	7. 70歳以上	

問3 あなたの世帯構成を教えてください。(1つに○)

1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 夫婦と子ども
4. 夫婦と親	5. 3世代以上	6. その他()

問4 あなたがお住まいの地区を教えてください。(災害前)(1つに○)

1. 屋代小学校区	2. 東小学校区	3. 埴生小学校区
4. 治田小学校区	5. 八幡小学校区	6. 戸倉小学校区
7. 更級小学校区	8. 五加小学校区	9. 上山田小学校区
10. その他()		

問5 お住まいの被災状況(り災証明の内容)を教えてください。(1つに○)

1. 全壊	2. 大規模半壊
3. 半壊	4. 一部損壊、床下浸水
5. り災証明を申請していない	6. 現在調査中
7. 被害なし	8. その他()

問6 お住まい以外で所有されている物の被災状況を教えてください。

(あてはまる全てに○)

1. 住居以外の建物(物置等)	2. 農地(田・畑)
3. 農業用施設	4. 事業所・店舗
5. 自動車	6. 被害なし
7. その他()	

問7 あなたはこれからもお住まいの地区に住み続けたいと思いますか。

【7-1：災害前のお考え】（1つに○）

1. 今と同じ場所に住み続けたい	2. 同じ地区内の別の場所に住みたい
3. 市内の他地区に住みたい	4. 市外に転出したい
5. その他()	

【7-2：災害後のお考え】（1つに○）

1. 今と同じ場所に住み続けたい	2. 同じ地区内の別の場所に住みたい
3. 市内の他地区に住みたい	4. 市外に転出したい
5. その他()	

令和元年台風第19号接近時のことについてお尋ねします

※令和元年10月12日（台風通過時）の避難指示等発令の流れ 午後3時40分：市内全域へ「避難準備情報」発令 午後3時52分：一部地域へ「避難勧告」発令 午後5時57分：市内全域へ「避難指示」発令 午後6時10分：長野地方気象台より「大雨特別警報」発表 午後6時45分：千曲川河川事務所より「氾濫のおそれ」発表

問8 市等から発令された避難指示等についてお聞きします。

【8-1】市等からの避難指示等を知ることができましたか。（1つに○）

1. 知ることができた	2. 知ることができなかった
-------------	----------------

【8-2】問8-1で「1」を選択された方へお聞きします。

どのような方法で知りましたか。（あてはまる全てに○）

1. テレビ	2. ラジオ
3. ホームページ	4. SNS
5. 市のメール配信サービス	6. 携帯会社からのエリアメール
7. 屋外告知放送	8. 区・自治会等の連絡網
9. 家族・知り合いからの連絡	10. その他()

【8-3】問8-1で「2」を選択された方へお聞きします。

知ることができなかった理由を教えてください。(自由記述)

--

問9 当日の避難行動についてお聞きします。

【9-1】その避難指示等に従って避難をしましたか。(1つに○)

1. 避難所へ避難した	2. 親戚宅・知人宅等へ避難した
3. 自宅の2階等へ避難した	4. 避難しなかった

【9-2】問9-1で「1」を選択された方へお聞きします。

どちらの避難所へ避難しましたか。施設の名前を教えてください。

(施設の名前を記載)

--

問10 問9-1で「1」～「2」を選択された方へお聞きします。

いつの時点で避難することを決めたか教えてください。(1つに○)

1. 避難準備情報	2. 避難勧告
3. 避難指示	4. 大雨特別警報
5. 氾濫のおそれ	6. その他()

問11 問9-1で「3」～「4」を選択された方へお聞きします。

避難所等へ避難しなかった理由を教えてください。(あてはまる全てに○)

1. 自身で状況を確認して安全と判断
2. 避難するとかえって危険だと思った
3. 周囲の人に避難を勧められなかった
4. 近所の人々が避難をしていなかった
5. 浸水しても2階等に逃げれば良いと思った
6. 動きの取れない家族がいた
7. ペットと一緒に避難所等に行けるかどうかわからなかった
8. 避難所等に向かう道路が既に浸水・冠水していた
9. 避難所を知らなかった
10. 自力では避難できなかった
11. その他()

防災対策・防災意識についてお尋ねします

問 12 ご家庭で行っている防災対策はありますか。(あてはまる全てに○)

1. 非常持出袋の準備	2. 食料・水などの備蓄
3. 避難所・避難所への行き方の確認	4. 家具の固定(地震対策)
5. 家族間の安否確認方法	6. 対策はしていない
7. その他()	

問 13 自宅に近い避難所を知っていますか。(1つに○)

1. 知っていて行ったことがある	2. 知っているが行ったことはない
3. 知らない	

問 14 千曲市ハザードマップを知っていますか。(1つに○)

1. 知っていて見たことがある	2. 知っているが見たことはない
3. 知らない	

問 15 区・自治会の活動(内容は問いません)に参加していますか。(1つに○)

1. いつも参加している	2. おおむね参加している
3. 時々参加している	4. 関心はあるが参加していない
5. 関心がなく参加していない	6. その他()

問 16 近隣の方とのお付き合いはどの程度ありますか。(1つに○)

1. 良く話しをする	2. 会えば挨拶をする
3. 住んでいる方を見たことはある	4. 誰が住んでいるか知らない
5. その他()	

問 17 今までに区・自治会等が行った防災に関する訓練等に参加したことがありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問 18 防災についてどのような知識や情報が必要ですか。(3つまで○)

1. 地域の危険箇所	2. 避難所
3. 市の防災対策	4. 過去の大災害の事例や教訓
5. 家庭や地域でできる災害への備え	6. 災害発生の仕組み
7. 災害緊急時の対応の仕方	8. その他()

安全・安心なまちづくりについてお尋ねします

問 19 安全・安心なまちづくりのために重視する施策について教えてください。

【19-1】ハード対策について（3つまで○）

1. 居住地・農地等のかさ上げ	2. 河川の改修
3. 河床の浚渫（土砂等の取り除き）	4. 遊水地等の整備
5. 道路の整備	6. 避難所となる拠点整備
7. 排水機場等の整備	8. 治山事業などの土砂災害対策
9. 適切な森林の整備・保全	10. その他（ ）

【19-2】ソフト対策について（3つまで○）

1. 自主防災組織等の地域防災体制	2. 防災教育や防災訓練の実施
3. 避難所への防災備蓄品の常備	4. 災害時の情報伝達手段の整備
5. 地域での声掛け・助け合い	6. 地域の防災リーダーの育成
7. 市職員の防災対応能力の向上	8. その他（ ）

日常の暮らしについてお尋ねします

問 20 暮らしの再建について重視することを教えてください。（3つまで○）

1. 経済的な支援（融資など）	2. 住居の確保（住宅再建・公営住宅）
3. 地域のコミュニティ強化	4. 保健・医療・福祉体制の確保
5. 心身の健康の維持・増進	6. 児童・生徒の心のケアの充実
7. 社会教育・生涯学習の充実	8. 市民への行政情報の伝達強化
9. 行政との協働	10. その他（ ）

産業・経済における生業についてお尋ねします

問 21 産業・経済の再建にあたって優先度が高いと考える施策を教えてください。（3つまで○）

1. 経済的な支援（融資など）	2. 設備等の復旧支援
3. 雇用の確保への支援	4. 事業継続計画策定の支援
5. 商談会・イベント等の実施	6. 新分野進出、事業転換等への支援
7. 人材育成への支援	8. 風評被害対策
9. その他（ ）	

